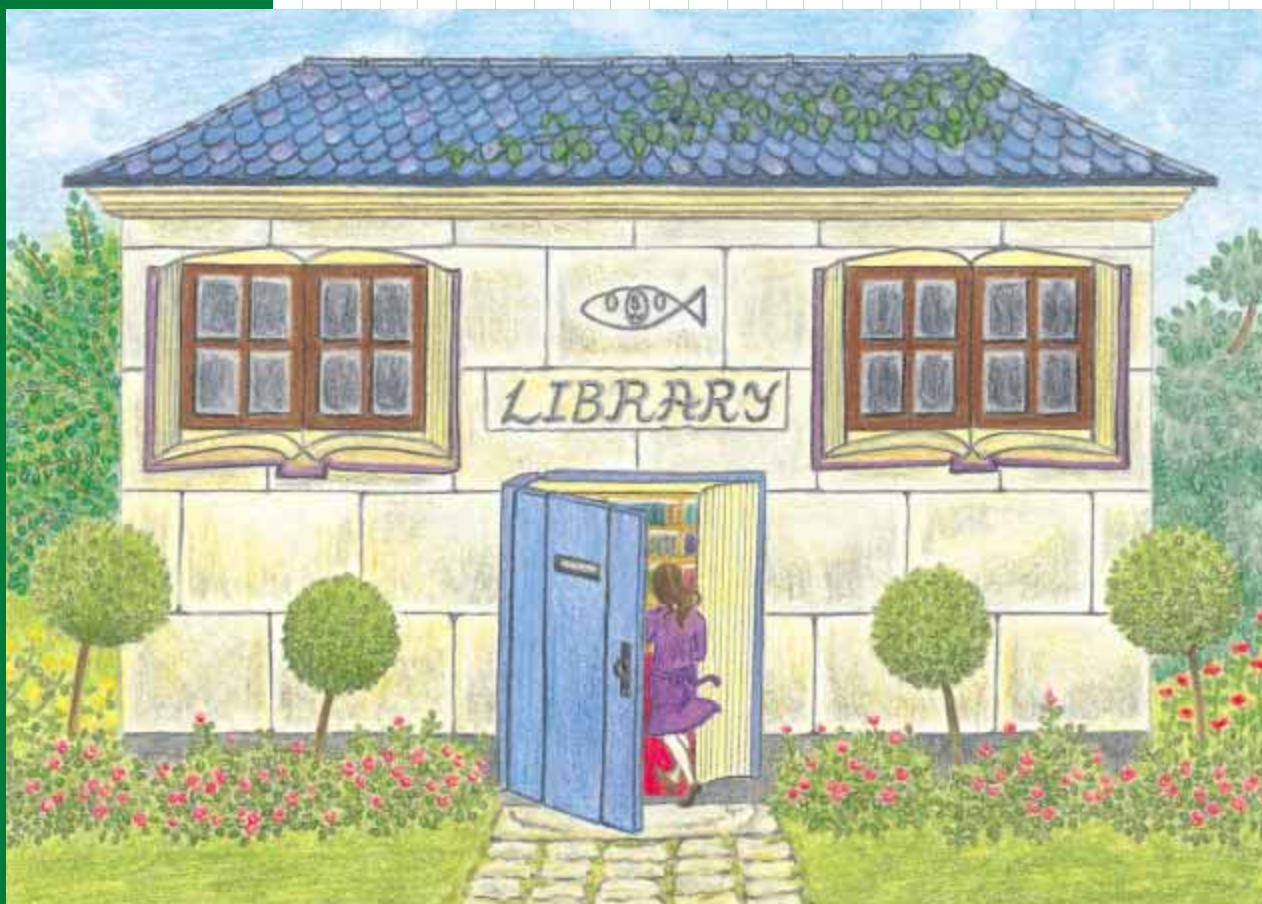


西南学院大学

# 図

 Seinan Gakuin  
 University  
 Library Bulletin

# 書館報

 No. 158  
 2005. May


【扉をあけて】

 (2000年本学卒業  
 鶴見百合子さんの作品)

## Contents



新入生の皆さんへ 図書館長 伊藤龍峰 2

 福岡県西方沖地震の被害と今後の対策  
 図書館情報課課長補佐 古庄敬文 3


図書館OPAC 4・5


 使ってみよう!シリーズ(2)  
 Webページの辞書・事典、地図 6・7

インフォメーション / 編集後記 8

# 新入生の皆さんへ



図書館長 伊藤 龍峰

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。とは言え、この原稿が図書館報に掲載されるのは5月の半ば過ぎになるはずですから、少々、時宜を失したお祝いの言葉になることは否めませんが、皆さん達を迎えられたことを心から感謝するとともに、大いに歓迎します。さすがにこの時期になると、新年度当初にキャンパスのあちこちに漂っていた華やかさやざわめきも影を潜め、大学全体が落ち着きを取り戻しているのではないかと思います。それと同時に、皆さん達も入学当初に感じていたであろう、未知の環境へ足を踏み入れることに対する緊張や戸惑いからも少しずつ開放され、西南学院大学の学生としての生活に慣れてきた頃ではないかと推測されます。一日も早く西南での自分自身の居場所を探し出して、大いにキャンパス・ライフを謳歌してください。

皆さん達は、この一ヶ月半の間で何冊の本を読みましたか？そして、これから始まる学生生活において、どれくらいの冊数を読破しようと考えていますか？ここで言う本とは、教養書、小説、文芸書あるいは勉学に直接必要な本のことです。漫画本やコミック本は除きます。もちろん、教養書等の中には、より理解し易くするために、あるいは堅苦しいイメージを一掃するために、コミック風なタッチで描かれたものも多く出版されており、漫画本やコミック本だからといって、それらを読書の冊数から外すということは必ずしも適切ではないでしょうが、いわゆる活字本としての読書実績に限定してのことです。今では取り立てて言うまでもないからか、徐々に死語になりつつある用語に、学生の「活字離れ」であることが「教養書離れ」があり、かつては社会問題として取り沙汰されていました。たしかに、私の周りの学生達の会話の中でも読書について話題になっているような場面に出くわすということは、久しく経験していないような気がしますので、このことはすでに所与のこととして受け止められてしまったのではないかと思います。今の学生達には、しなければならぬことやしたいことが余りにも沢山ありすぎて、ゆっくり本を読む暇がないのかも知れません。ただ、学生の「活字離れ」「教養書離れ」に連動して「学力の低下」も指摘されているのですが、皆さん方は

この点に関してはどのように考えるでしょうか。一面では真実を言い表わしているようでもあり、また、あまりにも短絡的に過ぎるようでもあります。できれば、この問題を自分自身のこととしてじっくり考えてみてください。

翻って私自身はどうなのかと自問すれば、とてもではないけれども読書家と言えるほどには本を読んではいません。大学における教育・研究に携わっているにもかかわらず、他人に開陳するにはお寒い程度の読書実績しか持ち合わせていないことは、誰よりも私自身が自覚しています。それなのに皆さん達に対して、このように読書のすすめを説こうとしているのですから、厚顔この上ないことも十分承知しています。そもそもこのテーマで原稿を書こうと決心したときから、自分のことは棚に上げようと思っています。棚に上げないと書けそうにないことは分かりきっていることですので、気に留めないことにしたのです。

ただ、読書実績の乏しい私の場合でも、学生時代を思い起こしてみると、読書は決して非日常的なことではなかったような気がします。皆さん達の多くが、たぶんパソコンやゲームが日常であるように、そのようなものが(少なくとも私の周りには)まだ存在していなかった私の学生時代には、マージャン(?)と読書とが日常であったように記憶しています。つい前日にある本を読んで得た知識でもって、今日は友人と議論しているということが何度もありました。今から考えれば、汗顔の至りではありますが、そのときは付け焼刃の知識ではあったけれども、そこでの発言内容が、その後の私の物事に対する考え方に大きく影響を与えているようにも思われるのです。

本を手にする動機は色々あります。たとえば、知的関心を刺激するため、目の前にあるテーマに対し自分なりの答えを導き出すため、あるいは自説を理論武装するため等々、その人によって、あるいはその時々状況によって様々でしょう。たとえどのような動機であろうと、読書することによって、あなたの人生の糧が必ず得られるはずで、図書館が皆さん方に糧を提供するための場となることを願って止みません。



# 福岡県西方沖地震の被害と今後の対策

図書情報課課長補佐 古庄 敬文

## 思ったより大きかった被害

2005年3月20日、午前10時53分に起こった福岡県西方沖地震では、本学も表面上はあまり被害が目立ちませんでした。時間が経つごとにその被害状況が詳しく分かってきました。

その日の午後、図書館の状況を見に来たところ、事務室では警報が鳴り、すべての防火ドアは閉まった状態でした。

閲覧室は、上階になるほど、各書架では上段になるほど被害がひどく、5階の教授閲覧室の雑誌架は将棋倒しになり、また、旧館5階の部屋の書架が倒れたり、地震がいかにかにひどかったか思い知るところとなりました。窓ガラスが割れたところも数箇所ありました。もっと奥の積層書庫では、コンクリートの破片が散らばっていたり、天井に少しひびが入っているところもありました。

2階、3階、4階の開架部分では資料の落下、散乱、SAINSルーム側の書架が倒れていました。

復旧作業は次の日の休日から取りかかりました。翌日から開館できるように、まずは2階から作業を始め、3階、4階と復旧していきました。ただ、4階はすべて終わらず、少し地震の爪あとを残したままでしたが、どうにか翌日通常開館することができました。この日には書架の点検を専門家をお願いしたのですが、非常に重大なことが分かりました。

それは、今回の地震で書架の上に取り付けていた振れ止めのねじが跳んで、書架が危険な状態になっていたということです。そこで、図書館では急遽、書架の振れ止めのねじの締め付け、揺れの影響が大きい部分の書架の床へのボルトによる固定を行いました。福岡では起こり得ないと誰もが思っていた地震で物的被害は出たものの、人的被害が出なかったことは不幸中の幸いでした。



地震直後の3階開架東側書架

## 対策の重要性

今回の地震では、万全の対策をしておく必要があるということを知られました。いつ、どこでこのようなことが起こらないとも限りません。備えがあっても自然の力には及ばないこともあります。被害は少なく済みます。最低限、次のことは必要でしょう。

- ・書架の振れ止めとアンカーによる床への固定
- ・ブックエンドによる資料の固定

また、緊急放送用設備の設置(消防と地震では違うことがある)地震時の誘導なども危機管理問題として検討しておく必要があります。



地震直後の5階教授閲覧室雑誌書架

## 今後の復旧作業と地震時の注意

現在、数箇所を除き通常利用ができるようになりましたが、被害がひどかった5階教授閲覧室の雑誌書架の修理や同5階の図書書架の修理や地震対策などが残っています。図書館としても一日も早い完全復旧をめざしていきたいと思っています。私がアメリカのスタンフォード大学図書館を訪問した時のことですが、あのあたりはやはり地震地帯で、図書館のキャレルに地震時の注意が貼ってありました。

地震がおこったら キャレルや机やテーブルの下に隠れてください 両手で首をカバーして、窓から離れてください 書架から出てください

この注意に、「地震がおさまったら、指示に従って図書館内から避難すること」を加えておきたいと思っています。余震はなお続いています。パニックにならず、冷静な行動を心がけましょう。

# 図書館OPAC



4月より図書館OPACシステム（蔵書検索システム）がリニューアルしました。本学の所蔵を検索するだけでなく NIIのデータベースも検索でき、個人の貸出履歴参照機能や、ILLサービス申込機能が追加されました。

NII(National Institute of Informatics):国立情報学研究所  
ILL(Inter Library Loan):他図書館からのコピー取り寄せ、図書借用

## 西南学院大学図書館OPAC トップページ

接続するデータベースを選択します  
(デフォルトは **西南学院大学**)  
**国立情報学研究所** を選択すると、本学に所蔵していない資料の検索だけでなく、**他大学の所蔵状況も確認**できます。

操作上の不明な点は **ヘルプ** を参照してください。

次ページを参照して下さい。

キーワード(検索語)を入力します。

他大学からコピーや資料を取り寄せるのに役立ちます。  
ILLサービス申込へ

## 検索してみよう！

### 検索例

「世界の中心で、愛をさけぶ/片山恭一」の場合

「全ての項目」にキーワードを入力

または

「書名」と「著者名」にそれぞれキーワードを入力

2件ヒット

検索結果をメールで送信することができます。

### キーワードのポイント

キーワードとして利用できるものは、書名・著者名・出版社・ISBN・ISSNなどです。左の欄で検索対象を選択し、キーワードを入力します。入力のポイントは「**単語**」です。

例えば「世界の中心で、愛をさけぶ/片山恭一」を検索する場合、書名のキーワードとしては「世界」、「中心」、「愛」、「さけぶ」、著者のキーワードとしては「片山」、「恭一」があげられます。

キーワードは「**単語**」で入力することがポイントですが、漢字が不確かなときはヨミでキーワードを入力するとヒットしやすくなります。

ISBN(International Standard Book Number):国際標準図書番号  
ISSN(International Standard Serial Number):国際標準逐次刊行物番号

## リクエスト・サービス

OPACでは利用状況照会（貸出・履歴・予約）やILLサービスの申込・照会ができます。利用の際は、**SAINSのIDとパスワード**が必要です。



ログイン画面（利用状況照会、ILL申込、ILL照会のそれぞれにログイン画面があります）

SAINSのIDとパスワードを入力して、**ログイン**をします。

貸出・予約状況照会  
貸出・返却履歴照会

現在の貸出・予約状況だけでなく過去の履歴も確認できます。

ILL状況照会

ILL(コピー取り寄せ、資料借用)申込

現在のILLの状況が確認できます。

連絡先を入力してください。連絡先でE-Mailを指定すると指定されたアドレスに連絡が通知されます。

必要事項 タイトル・著者・論文名などを入力してください。

(図書情報課 長岡 武史)



学生のみなさんは、図書館の学術情報検索室やSAINSRoomのパソコン、学内各所に設けられた情報コンセントに接続したパソコンなどを使って、レポートや論文を作成することがあると思います。そのような文章を書く時、手元に辞書があると便利です。でも、重い辞書を持ち歩くのは大変ですし、手持ちの電子辞書では情報不足といったこともあると思います。



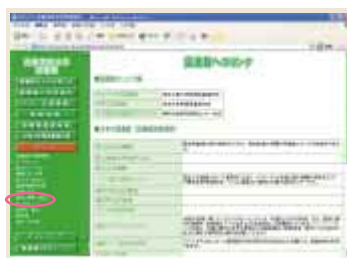
## Webページの辞書を引いてみよう！

学内のパソコンで文章を書いている時に辞書が必要になったときは、図書館のWebサイトからリンクをはっている辞書・事典のサイトを利用すると便利です。**学内のみ**の表示があるものは、学内のパソコンからしかアクセスできませんが、その他のものは、自宅のパソコン等からでもアクセスできます。

1 図書館のトップページの  
リンクをクリック



2 辞書・事典、地図  
をクリック



3 このページから各Webサイトへ  
アクセスします。



3のページにあるWebサイトの中から、いくつかのサイトを紹介します。(4~8)

4 **JapanKnowledge** 辞書機能だけでなく「今日の新語」「日本大百科全書(ニッポニカ)」など、知的好奇心が旺盛な方や雑学を身につけたい方にぴったりの情報も掲載されています。



トップページの【ログイン】をクリック

検索語を入力して辞書機能を使ったり、「今日の新語」などにアクセスしたりできます。



### 「今日の新語」

IT関連用語、経済・金融、経営専門用語から意味不明のシブヤ系若者言葉まで、「新語」を紹介するコラムです。

### 「日本大百科全書(ニッポニカ)」

日本大百科全書(ニッポニカ)は毎月、膨大な数に及ぶ追加・改訂が行われていますが、その中で特に注目すべきものをピックアップし「ニッポニカ・アップデート」の中で紹介しています。

5

英辞郎 on the Web(スペースアルク)

三省堂 Web Dictionary

Infoseek マルチ辞書

EXCEED 英和・和英辞典・大辞林・デイリー新語辞典(goo)

一般的な単語だけでなく専門用語にも対応しているもの、英単語の発音を聞くことができるもの、漢字の検索ができるもの、など、それぞれのWebサイトごとに特徴があります。用途によって使い分けましょう。

英辞郎 on the Web(スペースアルク)



三省堂 Web Dictionary



Infoseek マルチ辞書



EXCEED 英和・和英辞典・大辞林・デイリー新語辞典(goo)



6

nikkei4946.com(ニッケイヨクコム ドット コム)

経済用語の検索ができます。



7

法、納得!どっとこむ

法律用語の解説があります。



8

世界の地図リンク集

世界各地の地図へリンクがはられているサイトです。場所によっては、かなり詳細な地図を見ることができるので、海外旅行の準備などにも使えます。



これはイギリスの地図サイト(Multimap)で、ウィンブルドン駅周辺を検索した結果です。

Webページの辞書はいかがでしたか? これからは図書館にある分厚い本の辞書や、鞆に入れている電子辞書に加えて、Webページの辞書も利用してみてください。

前号の【「セカチュー(注)」で新聞記事を検索してみよう!】で紹介した、新聞記事検索サイトには、アクセスしていただいただけましたか?(図書館報No.157参照。No.157を読んでいない方は、図書館のWebサイトから過去の館報を見ることができます。図書館のトップページ お知らせ 図書館報の発行について)キーワードを「セカチュー」ではなく他のものに変えて同じように検索してみると、また違った分野の情報を得ることができます。

Webページの辞書も新聞記事の検索も、まずはアクセスしてみてください。そして、この図書館報で紹介した例などを参考に、実際に使ってみてください。「今は授業で何の課題も出ていないから関係ない」と思っている、いざレポートなどを書くときには、日ごろから使い慣れている方が効率的に情報収集することができます。授業の空き時間などを利用して、色々なWebサイトをチェックしましょう。

(図書情報課 谷元 ゆきえ)

(注)バストセラール『世界の中心で、愛をさけぶ』片山恭一著 小学館2001の略

# インフォメーション

INFORMATION

## 4月～9月の休館日

4月							5月							6月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4	
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30			
7月							8月							9月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2			1	2	3	4	5	6					1	2	3
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
24 31	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		

夏季休暇中(8/6～9/25)は開館時間が変わります。

### 図書館の利用案内について

資料(図書や雑誌など)の探し方がわからない・資料を探したが見つからない・OPAC(図書や雑誌を所蔵しているか、所蔵している場合、何階にあるかなどを調べる検索機)の操作方法など、わからないことがあれば1階カウンターでご相談ください。

### 指定図書(館内閲覧のみ)について

指定図書とは、講義担当の先生が科目に関連のある参考図書を特に指定したものです。開架2階にコーナーを設けていますので利用してください。また、指定図書一覧表を図書館ホームページに掲載していますのでご覧ください。複本は所定の手続きで帯出ができます。

### 教育実習、卒業論文のための長期帯出

教育実習や卒業論文作成に使用する資料は、通常の帯出とは別に長期の帯出ができますので、1階カウンターでその旨申し出てください。

教育実習用 5冊 45日間

卒業論文用 5冊 30日間

ゼミ論のための帯出 通常の帯出冊数の範囲内で45日間帯出ができます。

### 閉架資料(図書・雑誌)の利用について

閉架資料の約3倍の資料が保管されている閉架書庫には入室することはできませんが、1階のOPAC(検索機)で検索した書誌情報画面を1階のプリンターで出力し、1階カウンターに提出すれば閉架資料を閲覧することができます。また、禁帯出図書以外の図書は閉架図書と同じように所定の手続きで帯出ができます。

### 夏季休暇帯出について

夏季休暇に伴う長期帯出ができます。

受付期間 7月22日(金)～9月8日(木)

返却期限 9月29日(木)

帯出冊数 5冊以内

### 盗難に注意しましょう!

“ほんのちょっと”席を離れたとき、居眠りしているときや荷物を置いたまま休憩室で休んでいるときなどに盗難の恐れがありますので、貴重品は必ず身に付けておきましょう。図書館では盗難防止のため、1階に貴重品ロッカー・2階に荷物用ロッカーを設置しています。なお、ロッカーの使用は当日限りとなっています。

## 編集後記

4月1日、図書館業務システムが5年ぶりにリニューアルされました。新しいシステムの特徴は、基本的な操作がすべてブラウザで動作することです。これにより、利用者(学生・教職員)は、インターネットでSAINSポータルサイトの図書館システムにアクセスすると、図書館サービス(蔵書検索、図書帯出・予約状況照会、文献複写・貸借申込、文献複写・貸借状況照会)を受けることができるようになりました。利用者サービスの向上につながるものと確信しています。蔵書の検索(OPAC)については、本報の4・5ページに紹介していますのでご確認ください。また、今号から誌面を全ページフルカラーで発行することにしました。編集員一同、より親しみのある館報になるよう努めます。(Y・Y)

## 西南学院大学図書館報

No.158

2005(平成17)年5月16日 発行

編集 館報編集委員会

発行 西南学院大学図書館

〒814-8511

福岡市早良区西新6丁目2番92号

TEL(092)823-3426